

BAMBOO EXPO 14



展示会の様子

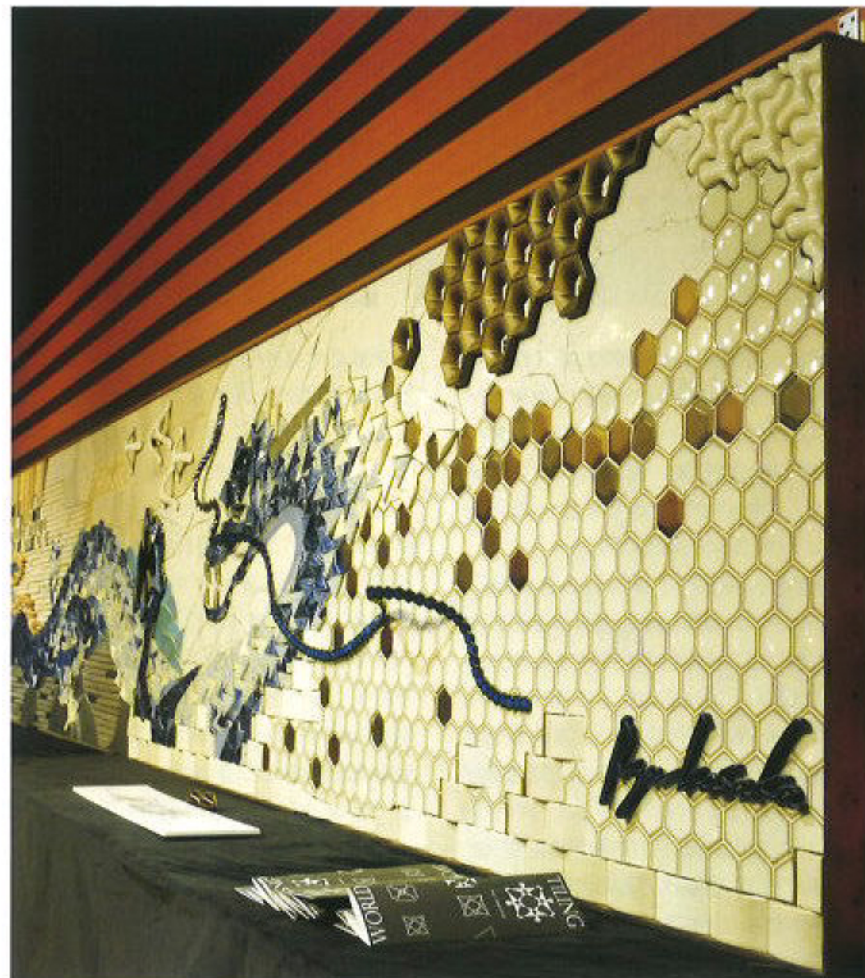
建材メーカーが一堂に集う展示会「BAMBOO EXPO」。14回目を迎える今回は、オンライン(10月29日・30日)とリアル会場(10月30日のみ)での開催となった。高空間における建材のトレンドや、編集部おすすめの建材をピックアップし、紹介する。

高空間のインテリアマテリアルが一堂に集結

10月29日と30日の2日間、展示会「BAMBOO EXPO 14」(主催：(株)バンブー・メディア)が開催された。コロナ禍の中、30日に会場を設けたEBIS303(東京都渋谷区)、2日間開催のオンライン共に多くの建材メーカーが出展した。

EBIS303の会場には、木材や石材、タイル、壁紙からデジタルサイネージまで、多様な製品を扱う37ブースが、トレンド製品や新製品を出展。“デザイナーとメーカーと施主”が集う場として、多くの来場者で賑わった。当日はトークセッションやタイルのアートオブジェの展示などイベントも開催された。

目玉のひとつとして、タイル製作会社16社による「TILING WORLD(タイリング・ワールド)」が手がけるアートオブジェが展示されていた。幅5m以上に及ぶ作品は、空間デザイナーの小坂 竜氏((株)乃村工務社エグゼクティブ・クリエイティブ・ディレクター A.N.D. 代表)の原画スケッチをもとに、タイル職人・白石 晋氏が数十種数千枚のタイルを用いて製作。龍の姿や背景が立体的に表現されており、新たなタイルの可能性が感じられた。



■ 展示会名称：BAMBOO EXPO 14
■ 主催：(株)バンブー・メディア



日の出工芸(株) 内装用デザインパネル「RANMA」

日の出工芸は、LEDサインだけでなく内装用デザインパネルも手がけ、すべて北海道の本社工場で大型NCルータによる切削加工から塗装、発送まで一貫管理を行っている。

今回出展されていた製品のひとつ「RANMA」は、基材に無機質系人造木材板を採用した、不燃性内装用デザインパネルだ。麻の葉や青海波などといった、伝統的な組子のデザインをはじめ、オリジナルオーダーにも対応。デザインを立体的に見せるR面取り加工や段違い彫り加工を施すことによって、より理想の空間表現に近づけることができる。仕上げは、ウレタン塗装の他にうるし調塗装など幅広い特殊塗装を展開している。

組子を導入したいが、コストや納期が厳しい場合などに最適。透かし彫りに光が透過し、幻想的な空間を演出するだろう。



Who(フー)/野原ホールディングス(株) ウォールパネル「Who WALLPANEL」

野原ホールディングスの壁紙ブランド、Whoは、既成概念にとらわれることなくバラエティに富んだデザインや色で、新しい空間表現を提案している。これまでに、アメリカの壁紙ブランド「look.」や、フランスのプロダクトブランド「PAPIER TIGRE(パピエ ティグル)」、テキスタイルデザイナーの氷室友里氏、美術作家の佐々木 愛氏など多くのデザイナーとコラボレーションし、デザイン性の高い壁紙を発表してきた。

今回展示されていたのは、壁紙のデザインをキャンバスに印刷し、木枠に張った「Who WALLPANEL」。「COLORS」、「PATTERNS」、「CREATORS」、「COLLABORATIONS」、「look.」から希望のデザインを選択。デザインの持ち込みにも対応する。壁紙を貼ることが難しい場所は、同社のデザインの壁紙を気軽に取り入れたい場合に、まるで絵画のように楽しむことができる。





関ヶ原石材(株)
天然石「SEKIGAHARA | Antolini」

岐阜を拠点に、大理石や御影石をはじめとする豊富な建築石材を、材料調達から加工、販売、施工まで行う関ヶ原石材。2019年より、イタリアの建築石材ブランド、Antolini Luigi & C. S.p.a.社と提携し、日本ではまだ使われていない珍しい石種を中心に、100種類を超えるコレクションを展開している。

展示会では、花崗岩「パタゴニア」を天板に使用したテーブルや、大理石「カルチーテ アズール」を用いた照明など、石のサンプルだけでなく、プロダクトも展示。照明については、石種によって光を透過するものがあり、中でも透過する部分と透過しない部分が混ざり合い、そのムラが幻想的な雰囲気を出していた。照明をオフにしても、石ならではの存在感がある。

ひとつとして同じ柄のない石を、近年、マテリアルとして店舗の内装に導入するケースが増えてきている。豊富な石種から、空間や場面に合わせて、インテリアに取り入れたい。



マリスト / (株)アベルコ
新作タイル

アベルコが展開するタイルと石材のブランド、マリスト。空間を鮮やかに彩るさまざまなタイルを取り扱う。大判タイルやモザイクタイル、アンティーク調タイル、金属が酸化したようなテイストを表現したタイルなど、トレンドの製品を幅広く揃えている。

グレイッシュトーンのカラーパターンが揃い、複数色での組み合わせが楽しい「Nuance ニュアンス」や、テラゾーをモチーフにした六角形の「Six Terazzo シックステラゾー」、レジン成形したオークの廃材を模したオリジナルデザインの「Alter アルター」などが展示会でお披露目されていた。